

杉本利嗣先生を偲び

島根大学名誉教授・現医療法人社団栄宏会小野病院名誉院長、骨代謝疾患研究所所長、杉本利嗣（すぎもととしつぐ）先生（享年66歳）が、病氣療養中のところ、令和2年10月24日にご逝去されました。



ご逝去の報に接し、謹んでお悔やみ申し上げます。

杉本先生は、日本骨代謝学会の理事、委員長、評議員として長年ご活躍されました。

杉本先生は、ご専門の内分泌代謝学では副甲状腺ホルモン(PTH)を軸としたCa・骨代謝領域を基盤に、糖尿病を中心とした生活習慣病など、多くの疾患における骨代謝異常に関する研究、および臨床に携わられ、我が国が誇る骨代謝研究の第一人者でした。2014年には、第32回日本骨代謝学会学術集会の会長として、学術集会を大阪で開催されました。さらに日本骨代謝学会臨床プログラム推進委員会の委員長として、ビタミンD不足・欠乏の判定指針や癌治療関連骨減少症(CTIBL)診療マニュアルなど、多くの指針、ガイドライン等の作成を牽引されました。また気さくで朗らかなお人柄で、多くの医科学者を輩出されました。

杉本先生の長年に渡る骨代謝研究や臨床、および本学会への多大なるご貢献に深謝するとともに、心よりご冥福をお祈り申し上げます。

日本骨代謝学会
理事長 福本誠二